

**平成30年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域(1次分)】
66事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり1次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	1	2,514	保健所で保護された犬を受け入れるための施設の整備
2 保健、医療、福祉の充実	10	13,655	高校未進学者や中途退学者等の安心・安全な居場所の開設
3 教育、文化の振興	9	11,215	歴史の語りべの映像が流れる文化財マップの作成
4 安全・安心な地域づくり	2	5,740	子ども食堂の事例を紹介するネットワーク便りの発行
5 環境保全・景観形成	6	6,286	昆虫の多様性を学ぶ農業体験や自然観察ツアーの開催
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	31	63,998	
(1) 特色ある観光地づくり	14	31,943	障がい者、高齢者向け車いすパラグライダー体験会の開催
(2) 農業の振興と農山村づくり	3	2,626	ホップの地産化と遊休荒廃地の解消を目指す設備の整備
(3) 森林づくりと林業の振興	2	6,348	森林資源を活用したクラフト家具のPRと工房紹介冊子の作成
(4) 商業の振興	0	0	
(5) その他	12	23,081	空き家を活用した高齢者による観光客向け体験プログラムの提供
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	7	7,375	村民がボランティアスタッフとして参加する登山マラソン大会の開催
合 計	66	110,783	

【再掲】県全域及び地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

事業区分	選 定 状 況			
	件数	支援額	事 業 例	
県 全 域	信州子どもカフェの推進	2	4,113	子どもや高齢者が集えるコミュニティカフェの開設
	信州ACEプロジェクトの推進	2	1,489	噛むことを意識した食事である「カムカムメニュー」コンテストの開催
	地域内経済循環の拡大	4	9,717	ブランド野菜や有機肥料のPRパンフレットの作成
地 域	生活の足の確保・充実	1	5,000	「時間帯デマンド型乗合バス運行方式」の導入による地域公共交通の再編
	複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進	0	0	
	県内高等教育機関の知の活用	0	0	
	信州まつもと空港の利用促進・活性化	1	3,350	インバウンド向け北アルプスサイクリングツアーの開催
	大規模地震等に備えるための防災・減災対策	1	728	山岳地域における携帯トイレ備蓄倉庫の設置
	安心して出産・子育てができる体制の確保、子育て支援	6	8,307	絵本作家と親子の体験型ワークショップ、壁画作成見学ツアーの開催
	地域資源を活かした広域観光の推進	9	21,440	地域トラベルサポーター養成講座の開催
地域の特色ある産業の振興・雇用の創出など地域がその特徴を活かした自立的・持続的な社会を創生する取組	22	37,024	工業高校の生徒が技術力を競うコマ対戦の開催	
合 計	40	78,783		

2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	14	27,189	
広域連合	1	5,000	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	51	78,594	
合 計	66	110,783	

- 当地域の要望状況: 78団体から95件、1億5,337万9千円の要望がありました。
- 5月17日(木)から2次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画) 推進中

松本地域振興局 企画振興課
(課長) 小林 裕之 (担当) 小林 陽子
電話: 0263-40-1902(直通)
FAX: 0263-47-7821
E-mail: matsuchi-

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	松本ユース平和ネットワーク事業	松本市(平和推進課)	高校・大学生が平和について考え、学習し、発信する機会を設け、松本から平和を発信できる人材の育成を図るため、若者による長崎市への平和訪問と、その成果を発表する出前授業の実施、核兵器廃絶の現状や若者の意見を掲載した平和ハンドブックの発行を行う。 ①平和訪問旅費、講演会謝金(914千円)	914	684	684	
2	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	新卒I・Jターン定住化促進事業	松本市(政策課)	就職期を控えた大学生を対象に、塩尻市、安曇野市と連携して松本平での暮らしや働き方の魅力を実践者の話とともに紹介するセミナーを開催するとともに、企業見学を実施することで、松本平へのI・Jターンを誘引し新たな人の流れを創る。 ①セミナー等開催委託、チラシ印刷費(856千円)	856	524	524	創生
3	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地域づくりインターンシップ戦略事業	松本市(地域づくり課)	若者参加による地域の活性化と若者の地域への定着を目的として、松本大学と連携し、地元志向を持った若者を、地域住民とともに取り組む地域づくりの実践活動と、地域づくりのための講座を通して地域づくりを担う人材としての育成と、地元での就職、起業を支援していく。 ①インターンシップ業務委託費(35,873千円)	35,873	604	604	創生
4	環境保全、景観形成	ソフト	松本キッズ・リユースひろば事業	松本市(環境政策課)	リユースによるごみの減量化、循環型社会形成への意識向上を図るとともに、子育て家庭への支援を目的として、家庭で使用しなくなった育児、子ども用品を回収し、年6回開催する配布イベントで無料配布するとともに、子育て支援団体等と連携し、子育て関連の事業を併せて開催する。 ①実施業務委託費等(6,671千円)	6,671	2,283	2,283	子育て
5	環境保全、景観形成	ソフト	生物多様性保全事業	松本市(環境保全課)	生物多様性の保全に対する関心を高めるため小中学生とその保護者を対象とした環境学習会を開催するほか、地元住民と協働で希少種の保護回復と啓発活動を行う。30年度は、アルプス公園において里山環境の指標となるチョウ類を対象とした市民参加型調査を実施する。 ①調査委託費、講師謝礼(1,294千円)	1,294	969	969	
6	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	紙のタイムマシン活用事業	塩尻市(庶務課)	塩尻市に研究拠点を置く企業が開発した、使用済みの紙から新しい紙を再生する室内古紙再生機を市役所市民ホール等に設置し、廃棄文書等の再利用などを推進するとともに、市内の事業者や団体等からの古紙持込みも行い、協働による古紙再生システムのモデルケースとして構築する。 ①古紙再生機(2台)使用料等(6,213千円)	6,213	4,654	4,654	創生
7	教育、文化の振興	ソフト	「ことばで育む子どもの未来」事業	塩尻市(子育て支援センター)	絵本をテーマとした親子向けの講演会や絵本作家と親子との体験型ワークショップの開催、絵本作家による壁画作成見学ツアーなどを通して、絵本を通して親子のコミュニケーションを促し、子育て支援に寄与する。 ①講師謝金等(1,463千円)	1,463	1,170	1,170	子育て
8	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	信州安曇野「水色のみち」整備事業	安曇野市(都市計画課)	平成31年度に開催される「全国都市緑化信州フェア」に合わせ、市の玄関口であるバイパスを地域住民及び地元小中学生が参加して水色の宿根草を中心に植え、北アルプスを借景とする「水色の連なり」を演出することで、市民による緑化活動の推進及び観光振興に寄与する。 ①花材、資材等(1,211千円) ②対象地耕起(288千円)	1,499	1,159	1,159	広域観光
9	教育、文化の振興	ソフト	「おみごと!」な麻績のお宝再発見事業	麻績村(教育委員会)	国重要文化財をはじめ多くの文化財を有する麻績村において、麻績の語りべや地元学芸員の話映像化するほか、アーカイブ化した映像が流れるQRコード付き文化財マップ等を作成し、理解しやすい「知的財産」を残すことにより、小学生だけでなく地元住民の生涯学習に活用する。 ①文化財マップ作成等(2,444千円) ②AVブース設置(143千円)	2,587	1,652	1,652	
10	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	有機で創る元気な里づくり事業～スーパーぼかしを使った野菜作り～	生坂村(振興課)	よもぎ酵素を使った独自の有機肥料による野菜栽培を試験的に行い、平成30年に村内に設置が予定されている農産物直売所等で販売するための特色あるブランド野菜構築に取り組む。30年度はブランド野菜及び有機肥料を普及させるため、PRパンフレット等を作成する。 ①有機肥料材料費、販売促進物品作成費(1,502千円)	1,502	1,200	1,200	地域内経済拡大
11	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	朝日村プロモーション事業	朝日村(総務課)	村の魅力伝えるプロモーション動画を作成し、動画サイトや首都圏主要駅での映像配信を行うことにより、村の認知度を高め、交流人口及び転入者の流れを創出する。30年度は作成した動画を首都圏に向けて配信する。 ①動画編集、動画配信料(1,100千円)	1,100	880	880	創生
12	森林づくりと林業の振興	ソフト	朝日村の森林資源を有効活用したクラフト家具の作成・体験及びPR事業	朝日村(産業振興課)	古民家を改修したゲストハウス整備に合わせ、村産カラマツを使った家具を製作するとともに、県内外のイベントへの出展や村営のクラフト体験館での木製家具作成の体験プログラムの提供を通じ、木工クラフトのブランド化や村産材消費量の向上、村の交流人口の拡大を図る。 ①クラフト家具製作、運搬費(3,772千円)	3,772	3,017	3,017	創生
13	教育、文化の振興	ソフト・ハード	住民パワーによるパワースポットのパワーアップ事業	筑北村(教育委員会)	村の指定文化財である修那羅石仏群について、これらの文化財が地域にとって貴重な資源であることを再認識してもらうため、学習会や各種講座を開催し、案内板の設置や環境整備を住民参加により実施することで、文化財を地域の財産として活用し、観光資源の柱として村内外へ発信していく。30年度は石仏群資料冊子を作成し、学習会で活用するほか、遊歩道整備を行う。 ①記録資料冊子作成等(1,666千円) ②遊歩道整備等(2,754千円)	4,420	3,393	3,393	創生
14	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	地域公共交通再構築!!「筑北えべさー」出発進行プロジェクト	筑北村(総務課)	高齢化が進む筑北村において「時間帯デマンド型乗合バス運行方式」を導入して利便性の向上を図るとともに、利用促進パンフレットを活用して各地区で出前講座を行い、高齢運転者の免許返納を促進する。 ①パンフレット作成費等(655千円) ②車両購入費等(8,063千円)	8,718	5,000	5,000	地域交通
15	特色ある観光地づくり	ソフト	COOLな松本エリアProject	松本広域連合	松本地域の知名度は低い潜在力のある村の観光資源への誘客を促すため、首都圏等で旅行会社に委託したバスツアーを誘致するほか、松本エリアの「観光」「特産」周遊ガイドブックを作成し、「信州花フェスタ2019」のPRを行う。 ①ガイドブック作成等(6,365千円)	6,365	5,000	5,000	広域観光
16	保健、医療、福祉の充実	ソフト	更生保護支援活動～就業先支援拡大事業～	松本地区更生保護協力雇用主会 そえ木の会(松本市)	刑務所出所者等の就業による社会復帰を支援するため、企業に対して更生保護活動の紹介や雇用主となる企業の発掘を行うとともに、保護観察対象者の就業支援のため、サイトの拡充を図る。30年度は公民館等に呼びかけ、青少年の犯罪防止啓発のための勉強会を行う。 ①チラシ作成費、広告費(654千円)	654	489	489	
17	教育、文化の振興	ソフト・ハード	ふれあい町づくり大日堂	沢村町会(松本市)	地区の文化財と伝承文化を地域全体で守り伝え、子どもから高齢者まで活躍できる地域づくりを行うため、沢村地区の伝統文化財「大日堂」を活用しイベント・学習会を開催するとともに、28年度に復活させた「沢村おんど」を定着させ踊り手を増やすため引き続き納涼祭で発表を行う。 ①講演会謝礼、Tシャツ作成(226千円) ②簡易テント購入費(351千円)	577	402	402	

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
18	環境保全、景観形成	ソフト	「国宝」中心の地域ブランド化と賑わい溢れるホスピタリティ創出事業	大名町会(松本市)	市の大型整備事業が進み、大きく街並みが変わる三の丸地区において、街のあり方について考えるシンポジウム及びワークショップを開催し、地域住民が一体となって、街のビジョンを構築し提案集を作成する。 ①シンポジウム謝礼、活動記録集作成費(1,024千円)	1,024	818	818	創生
19	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	人と自然に優しい乗鞍高原 トイレと花いっぱい事業	のりくら観光協会(松本市)	乗鞍高原内に携帯用トイレブースを設置し、その廃棄物を花壇や畑の肥料として活用するシステムを普及するとともに、自然にやさしいトイレモデルとして発信していくことで、山岳観光地づくりと乗鞍高原を訪れる観光客の増加を図る。 ①携帯用トイレブース(651千円) ②備蓄倉庫設置(260千円)	911	728	728	防災・減災
20	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	松本地域の異業種連携事業「ゆかたキャンペーン」2018	ゆかたキャンペーン実行委員会(松本市)	商店街連盟や山雅FCと連携し松本市街地で「ゆかたキャンペーン」を開催し、地域の伝統行事の伝承やにぎわいの創出を行う。30年度はオープニングイベントとして駅前広場で、ゆかたを着て参加してもらう盆踊り大会を開催する。 ①会場設営費、チラシ印刷(1,791千円)	1,791	1,432	1,432	創生
21	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	「我が事丸ごと」地域づくりプロジェクト	並柳団地町会(松本市)	28年度より、県及び松本市の支援事業として、こどもカフェを開設してきた並柳団地町会において、常時開催を目指して、空き店舗を活用し、子どもだけでなく、高齢者も集えるコミュニティーカフェを開設する。 ①店舗賃借料、相談会講師謝金等(2,339千円) ②設備工事費等(2,004千円)	4,343	3,373	3,373	こどもカフェ
22	教育、文化の振興	ソフト	民話などの文化遺産を後世に伝える事業	岡田地区まちおこし協議会(松本市)	地域に伝わる民話や伝説等の文化遺産を次世代へ伝え、幼児・児童の郷土愛を育成するため、民話を伝える活動を行っている地域団体と協力し、民話フェスティバルや講演会を開催するとともに、松本城に伝わる民話について紙芝居を制作し、近隣の保育所や図書館等で上演や貸出を行う。 ①民話フェスティバル会場費、紙芝居制作費(875千円)	875	646	646	
23	特色ある観光地づくり	ソフト	多文化人財「日本人も外国人もみんな魅力ある地域づくりを」	特定非営利活動法人 中信多文化共生ネットワーク(松本市)	松本市在住の外国人を講師に起用し、松本への来訪人数の多いアジア圏の文化や言葉を学ぶ講座を観光従事者や一般市民を対象に開催し、魅力ある観光の街づくりを行う。30年度は外国人講師の発掘、育成のための研修を実施する。 ①講師謝金、会場費等(739千円)	739	590	590	広域観光
24	教育、文化の振興	ソフト	松本市の近代産業発展の歴史街歩きを多世代で楽しむ事業	第三地区まちづくり協議会(松本市)	松本の近代産業発展の歴史を子どもたちや広く市民に伝えるため、製糸業で栄えた明治時代から昭和初期にかけての松本を紹介するパンフレットを作成するとともに、近代歴史スポット巡りのイラストマップを作成して、観光客へ松本の新しい街歩きの魅力を発信する。 ①冊子印刷、イラストマップ作成費等(668千円)	668	500	500	
25	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	女性のための起業副業お仕事マルシェ信州プロジェクト	日本一女性が起業しやすいまちづくり信州実行委員会(松本市)	地元の女性が「起業」という働き方に気軽に興味、関心を持てるようなブースや既に起業している女性の相談・情報提供窓口を設けたイベントを開催し、女性の起業を応援する。30年度はホームページを開設し、イベントへの出店、参加情報等を掲載する。 ①広告掲載、ホームページ制作費等(1,607千円)	1,607	1,276	1,276	創生
26	安全・安心な地域づくり	ソフト	信州こども食堂・こどもカフェの拡大とネットワーク作り編纂	特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州(松本市)	各こども食堂の事例をネットワーク便りで発信し、信州こどもカフェの機能拡充と地域の拡大を図るとともに、これからこどもカフェを開設する団体等に役立ててもらうため、まとめの冊子を作成して、信州こどもカフェ推進のための広報啓発を行う。 ①ネットワーク便り製本費等(988千円)	988	740	740	こどもカフェ
27	地域協働の推進	ハード	松本地区の動物愛護の推進活動	一般社団法人 ゆめまるHAPPY隊(松本市)	保健所で保護された犬を引き取るシェルターを設置し保護活動を行っているが、飼育場所の一部を改修し、小学生の研修や譲渡時の対面、譲渡後の適正な飼い方の指導の場所として活用することにより、学校や地域、家庭における動物愛護の啓蒙活動を行うとともに円滑な譲渡活動に結びつける。 ②施設改修工事(3,771千円)	3,771	2,514	2,514	
28	特色ある観光地づくり	ソフト	訪日外国人旅行者にとって魅力ある観光地づくり事業	魅力ある観光地づくり実行委員会(松本市)	外国人旅行者向けの瓦版(パンフレット)を作成し松本城で手渡しするほか、観光情報発信拠点を設けて、観光体験プログラムを紹介することにより、外国人旅行者向けの着地型観光を促進し松本地域での滞在時間の増加を図る。 ①瓦版印刷費、ホームページ制作費等(2,804千円)	2,804	2,231	2,231	広域観光
29	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	長野県高等学校コマ大戦の実施	まつもと広域ものづくりフェア運営委員会(松本市)	来場者の小中学生に工業高校の生徒の活躍を見てもらうことで、ものづくりや理工学に関心を持ってもらうとともに、参加する高校生にとっても日頃の成果、技術力を発表する場を提供する。 ①コマ対戦運営費、広告費等(779千円)	779	622	622	創生
30	特色ある観光地づくり	ソフト	北アルプスエリアにおけるインバウンド向けサイクリングツアーの構築事業	日本アルプス観光連盟(松本市)	北アルプスエリアが誇る雄大な景色を見ながら楽しむサイクリングツアーを開催し、ロードバイク大国である台湾向けに情報発信するほか、ホームページを多言語化することで、外国人観光客増加及び松本空港の利用促進を目指す。 ①ホームページ多言語化費、備品購入費等(4,683千円)	4,683	3,350	3,350	まつもと空港
31	特色ある観光地づくり	ソフト	美ヶ原高原 ブランド化推進事業	美ヶ原観光連盟(松本市)	美ヶ原高原の「星空」を新たな魅力として発信するため、標高2,000mから星空を楽しむイベントを開催するとともに、ボランティアガイドのスキルアップを行う研修会を実施することで観光の質を高め、観光入込客数の増加を図る。 ①イベント運営委託費、ガイド用拡声器購入費(695千円)	695	520	520	
32	特色ある観光地づくり	ソフト	新価値創造モデルを活用したコンテンツ開発および地域PR推進事業	一般社団法人 松本市アルプス山岳郷(松本市)	アルプス山岳郷エリアにおいて現状調査、ワークショップ開催等によりコンセプト案を作成し、コンセプト評価調査を基に地域資源を活かした魅力的なプログラム案を開発して、交流人口の拡大と地域経済活性化を目指す。 ①コンセプト及びプログラム案作成等委託費(8,208千円)	8,208	5,000	5,000	広域観光
33	保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域で活躍できるボランティア体験	ひまわり号松本実行委員会(松本市)	健康者が障がい者と一緒に旅行し、車いす介助等を体験することで障がいへの理解を深めるとともに、ボランティアのあり方について考えるシンポジウムを開催し、地域で暮らす障がい者や高齢者に対応できるボランティアの育成と福祉の推進を目指す。 ①リフト付き大型バス借上げ料、シンポジウム開催費等(3,496千円)	3,496	1,885	1,885	
34	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本スイーツ開発・普及事業	松本スイーツ開発・普及事業実行委員会(松本市)	松本を代表するお土産となりうる「松本スイーツ」を開発し、商品化するため、オリジナルスイーツの開発を行い、ブランド育成を進め、地域活性化や観光誘客を図るとともに、「スイーツの街まつもと」を目指す。 ①チラシ・ポスター作製費、イベント運営委託料(2,500千円)	2,500	1,418	1,418	

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
35	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	地域協働による一の瀬産「信州ひすいそば」のブランド化推進および当該山間地域における6次産業振興事業	特定非営利活動法人 Mi-S ha(松本市)	松本市三才山一の瀬地区において、「信州ひすいそば」の普及を目指す地元団体と協働し、栽培から製粉、そばの販売まで地元で行うことにより、産業振興及び雇用の創出につなげ、地域活性化に寄与する。 ②そば製粉機等購入費(3,840千円)	3,840	2,879	2,879	創生
36	保健、医療、福祉の充実	ソフト	健康まんまる◎広場～医療と住民を結ぶつながりの輪～	信州メディボネット(松本市)	市民が気軽に医療従事者と交流できるコミュニティサロンを開設し、医療従事者が住民への確かな健康情報をレクチャーしたり、様々な健康情報を市民へ発信することで、市民の健康や医療に対する関心を高め、地域医療の増進に寄与する。 ①講師謝金、広報費等(856千円)	856	671	671	ACEプロジェクト
37	保健、医療、福祉の充実	ソフト	松本発の住民参加型の医工連携ものづくりモデルの構築	信州メディカル産業振興会(松本市)	患者及び看護、介護する家族がユーザーの立場で参加できる医療機器を考えるセミナー、ワークショップの開催により、今まで、医師と企業で行ってきた医療機器等の開発にユーザーである住民が参加し、医師や地域企業とともに松本発の医療機器、介護用品等を開発する住民参加型の医工連携ものづくりモデルを目指す。 ①セミナー開催費、パンフレット制作費(2,622千円)	2,622	1,861	1,861	創生
38	保健、医療、福祉の充実	ソフト	安全・安心な地域づくりに関する事業	フリースペース十色(という)(松本市)	義務教育が終了した後の不登校の子どもたちに、安心・安全な居場所を提供し、相談に乗ったり、適切な機関に繋げることで、社会の中で適応して生きていけるよう切れ目なくサポートする。 ①賃借料、備品購入費等(1,021千円)	809	598	598	子育て
39	森林づくりと林業の振興	ソフト	「第3回信州バザール」普及推進事業	一般社団法人信州木造住宅協会(松本市)	地元工務店等が協力し、様々な業界団体や学校、行政関係機関と連携し、木造住宅の普及や県産材の利用促進、更には家づくり等に関する各種技能者の育成、啓発を行うイベント「信州バザール」を開催することで、業界や産業の垣根を越えて地域住民に地域の魅力を発信する。 ①信州バザール開催経費(6,246千円)	6,246	3,331	3,331	地域内経済拡大
40	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地場産品を活かした洋菓子の地域ブランド開発事業	長野県洋菓子協会(松本市)	県内洋菓子店を紹介し特典が受けられるパスポートを作成するほか、新たに「県産果実を使用したギフト菓子」部門を設けた洋菓子コンクール及び県産果実をテーマにした講習会を開催することにより、地元食材を活用した洋菓子の開発及び普及を行う。 ①コンクール開催費、冊子作成費等(3,607千円)	3,607	2,885	2,885	地域内経済拡大
41	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	弱点(高齢者・空き家)は地域の宝活用事業	特定非営利活動法人ビレッジならかわ(塩尻市)	奈良井宿において空き家を活用し、地域の高齢者が主体となって、インバウンド観光客向けに、奈良井宿の魅力を生かした観光商品やコンテンツの開発を行い、観光地としての活性化を図るとともに、高齢者の生きがいづくりの場を創出する。 ①コンテンツ試作費、ホームページ作成費等(1,644千円) ②空き家改修工事(573千円)	2,216	1,743	1,743	創生
42	保健、医療、福祉の充実	ソフト	カムカムメニューの普及活動	松本歯科大学社会貢献・地域連携推進センター(塩尻市)	信州ACEプロジェクトが掲げる重点項目のうち「健康に食べる」ことを推進するため、メニューコンテスト、試食会等を開催し、噛むことを意識した食事である「カムカムメニュー」の普及活動を進める。 ①メニュー写真コンテスト、広報費等(1,023千円)	1,023	818	818	ACEプロジェクト
43	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	奈良井宿のおもてなし商品開発事業	桜香会(塩尻市)	奈良井地区で栽培されているトウキを活用し、漬物やお菓子として商品開発を行うことにより、飲食店やお土産屋、宿泊施設等が一体となって地場食材の消費拡大や増加する外国人観光客に食を通じた体験機会の提供を行う。30年度は、商品加工所を整備し、新規商品の開発を行う。 ①商品ラベル印刷費等(1,030千円) ②加工所整備工事費(2,157千円)	3,187	2,301	2,301	地域内経済拡大
44	保健、医療、福祉の充実	ソフト	里山を活用した子育て・子育て支援事業	特定非営利活動法人わおん(塩尻市)	身近な森林を活用し、森の中で子どもたちが自然とふれあい、保護者は非日常の癒しの場としてゆったりとした時間を過ごす「森カフェ」の取組を普及するため、参加しやすい場所でのセミナーや森でのイベントを開催し、地域の資源である森を活用した子育て・子育て支援モデルとして発信していく。 ①里山子育て・子育てセミナーの開催、周辺備品の購入(1,347千円)	1,347	956	956	子育て
45	教育、文化の振興	ソフト	赤ちゃん先生プロジェクト事業	認定特定非営利活動法人長野サマライズ・センター(塩尻市)	赤ちゃんと母親が先生となり学校等を訪れる「赤ちゃん先生プログラム」を松本市内の小中学校・高校で実施することで、母親と赤ちゃんの社会参画を図るとともに小中学生に命の尊さを学ぶ機会を提供する。 ①講師謝金、プログラム使用料等(1,817千円)	1,817	1,453	1,453	子育て
46	特色ある観光地づくり	ソフト	ワインバス運行事業	一般社団法人塩尻市観光協会(塩尻市)	市内のワイナリーを巡回するシャトルバスや、松本市及び安曇野市のワイナリーとを結ぶ広域周遊バスを運行させ、信州デスティネーションキャンペーンと連携した企画旅行として実施することにより、松本地域の観光産業の発展やワイン産業の発展を得る。 ①バス運航費、広告費(2,328千円)	2,328	1,861	1,861	広域観光
47	特色ある観光地づくり	ソフト	やっぱり、すごいね木曾漆器!! 魅力再発見事業	塩尻市木曾平沢区自治協議会(塩尻市)	木曾漆器の生産地である塩尻市木曾平沢地区において、木曾漆器の魅力を地域の子どもたちや、観光客に伝えるための取組として、子ども向けワークショップの開催、旅行者向け工房見学を、関係団体等と連携して実施することで、木曾漆器の技術者の育成と、魅力向上を図る。 ①講師謝金、広告費(3,345千円)	3,345	2,676	2,676	創生
48	保健、医療、福祉の充実	ソフト	高齢者向け地域支え合い事業	シルバーカフェ安曇野(安曇野市)	安曇野市三郷において企業や地域在住の高齢者ボランティアとともに運営する「シルバーカフェ安曇野」を開設し、体力測定や健康教室、認知症予防講座等の各種講座を定期的に開催することにより、高齢者の心と体の健康増進と社会参加を促す。 ①チラシ印刷費、講師謝金(1,447千円)	1,447	1,157	1,157	創生
49	教育、文化の振興	ソフト・ハード	井口喜源治の教育を学び合うことを通じた、生涯学習振興に資する事業	一般財団法人井口喜源治記念館(安曇野市)	信州教育の源流として讃えられてきた井口喜源治の足跡と教育理念を学ぶ講演会や勉強会の開催を通して、次代を担う若者だけでなく地域住民の生涯学習の振興を推進する。 ①講演会開催費等(519千円)	519	367	367	
50	保健、医療、福祉の充実	ソフト	体験活動を通して児童館の友達と交流を深める事業	NPO法人チルドレンズ・ミュージアム(安曇野市)	安曇野市をはじめとした松本地域の児童館において普段の活動で実施できないような科学展示の体験活動や工作づくりのイベントを長期休みや平日に開催し、児童館へ通う子どもたちの交流の円滑化や新たな交友関係の構築を図る。 ①展示品材料費、講師謝金(2,310千円)	2,310	1,847	1,847	子育て
51	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	塚原誕生200年と地域づくり振興事業	塚原誕生200年地域づくり振興会(安曇野市)	拾ヶ堰開削を契機に成立し誕生200年を迎える安曇野市塚原区において、記念誌を発行し地域の歴史文化への理解を深めるとともに、国営公園における軽トラ市の開催や農林業体験交流イベント等を開催し、地域の一体感を醸成し伝統文化の次世代への継承を図る。30年度はロケが行われた映画の鑑賞会など200年記念祭を開催する。 ①記念誌印刷費、チラシ印刷費(825千円)	825	660	660	広域観光

平成30年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
52	教育、文化の振興	ソフト	安曇野アートラインサマースクール事業	安曇野アートライン推進協議会(安曇野市)	安曇野周辺にある美術館・博物館等において、夏季期間に「安曇野アートラインサマースクール」として親子が気軽に参加できる各種イベントを開催し、創作活動の楽しみを体験してもらうとともに、観光誘客の促進にも寄与する。30年度は「山岳画の魅力を語る」と題してシンポジウムを開催する。 ①ポスター・チラシ印刷経費、講師謝金(2,194千円)	2,194	1,632	1,632	
53	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	松本・安曇野におけるユニバーサルツーリズム推進の為に地域トラベルサポーターの養成及び実証実験	NPO法人安曇野オレンジカフェまちづくりネットワーク(安曇野市)	障がい者、要介護高齢者等が安心して旅行を楽しめるよう、地域トラベルサポーターを育成して受入環境の整備を行い、ユニバーサルツーリズムを推進する。 ①サポーター養成講座の開催、実地研修等(3,202千円)	3,202	2,431	2,431	広域観光
54	環境保全、景観形成	ソフト	「安曇野ふるさと遺産」活用事業	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団(安曇野市)	失われつつある安曇野の貴重な文化遺産を「安曇野ふるさと遺産」として広く市民への啓発を行うとともに、安曇野の暮らしに根付いた生きた文化財として地域住民との協働により保存活用を図る。 ①リーフレット作成費等(900千円)	900	675	675	
55	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	安曇野産ホップ生産と麦芽栽培による遊休荒廃農地活用事業	安曇野産ホップを生産する会(安曇野市)	安曇野地域においてホップを新たな地域資源とするため、ホップ生産の基盤整備(ホップ棚の整備)と、地ビール向けの二条大麦の生産拡大に向けた技術講習を行うことにより、ホップの地産化と遊休荒廃地の解消を目指す。 ①技術講師謝金、収穫祭開催経費(350千円) ②ホップ棚の整備等(691千円)	1,041	797	797	創生
56	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	安曇野シェアサイクル事業	一般社団法人安曇野市観光協会(安曇野市)	安曇野市西山山麓エリアにおいて、マイカー以外の来訪者が点在する観光スポットに立ち寄る手段として、シェアサイクルシステムを導入し、二次交通の充実を図り、周遊滞在型観光を推進する。 ①自転車、ポートリース費用等(2,246千円)	2,246	1,796	1,796	創生
57	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	おみごと農業研修推進事業	特定非営利活動法人おみごと(麻績村)	村の基幹産業である農業を持続可能なものとし、都市部から移住した若者が地域に定着するための環境づくりを進めるため、NPO法人と村が連携して遊休荒廃農地を活用した生産から販売まで一連の取組を行う農業研修を実施する。30年度は糖度測定器を導入してりんごの品質確認を行い、麻績村産りんごのブランド化を目指す。 ①農業体験ツアー等(1,372千円) ②糖度測定器(323千円)	1,695	1,278	1,278	創生
58	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	おみ光のページェント	麻績村観光協会(麻績村)	冬季における村への来訪者増加を図るため、シェーンガルテンおみの庭園にイルミネーションを地域住民の協働により装飾を行うとともに、フォトコンテストを実施することで、イルミネーションを通じた観光誘致、地域住民の憩いの場づくり、地域活性化等を図る。 ①チラシ新聞折込料等(64千円) ②イルミネーション関連機器購入(1,615千円)	1,679	1,123	1,123	
59	環境保全、景観形成	ソフト	昆虫から学ぶ麻績の自然再発見事業「おみごと！昆虫プロジェクト」	麻績村の自然を愛する会(麻績村)	昆虫類の生息数が減少傾向にある麻績村において、昆虫の生息環境をまとめた昆虫図鑑を作成し、農業体験や自然観察ツアーを開催することにより、村に生息する昆虫の多様性を伝え、自然環境を保全する意識の醸成を図る。 ①小型顕微鏡購入費、講師謝金(479千円)	479	382	382	創生
60	特色ある観光地づくり	ソフト	善光寺巡礼の道プロジェクト-元善光寺から善光寺まで160kmの歩き旅へ-	NPO法人善光寺街道歩き旅推進局(麻績村)	塩尻市中山道洗馬宿から善光寺へ至る「善光寺街道」と善光寺発祥の地である飯田市元善光寺から伊那街道をつなぎ、約160kmの長野県を南北に縦断する近世の街道を「善光寺巡礼の道」とし、パネルディスカッションや沿線地域住民の交流を通して、歩く道としての復興を目指す。 ①講師謝金、バス代等(3,136千円)	3,136	2,508	2,508	広域観光
61	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	夢ステージに挑戦！！農業女子応援事業	生坂村農業公社(生坂村)	近年単身女性の就農希望者が増加している中、女性の就農希望者を受け入れ、女性独自の視点で新しいスタイルの農業、地域での暮らしができるよう、農業体験ツアーの実施や女性農業者同士の交流会を開催し、女性が就農しやすい環境を作る。 ①研修用苗代、講師謝金(109千円) ②管理機等(706千円)	815	551	551	
62	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	かあちゃんたちの「生坂ブランド」グレードアップ大作戦事業	生坂村農業公社(生坂村)	平成30年9月にオープンする道の駅への出店を控え、若い部員が活動の中心となり、パッケージへの関心も高まっていることから、若い部員の意見、提案を取り入れたパッケージのリニューアルを行う。 ①パッケージ製作等(2,800千円)	2,800	2,099	2,099	
63	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	信州いくさか 空のバリアフリー事業	生坂村観光協会(生坂村)	車いすパラグライダーの体験会の開催等を通してその魅力を発信し、障がい者スポーツとして定着するよう努めるとともに、アウトドアを核にした体験型観光地づくりにより観光振興を図る。 ①体験会開催費等(1,987千円)	1,987	1,489	1,489	
64	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	「コンパクトヴィレッジ山形村」地域の賑わい創出のための産業振興事業	山形村商工会(山形村)	山形村の商工業者の商品や製品、農産物を含む特産品を広く村内外に宣伝・紹介し、販路開拓を図るため、「山形じゃんずら」や「道祖神と新そば祭り」に合わせ「山形村産業フェア」を開催し、地域の賑わいを創出する。 ①パンフレット印刷費、ストーブ購入費(928千円) ②テント、大判プリンター等(812千円)	1,740	1,350	1,350	創生
65	特色ある観光地づくり	ソフト	信州山形村産長芋料理レシピ集活用及びやまっちそば普及事業	山形村観光協会(山形村)	村の特産品である長芋普及拡大を図るため、長芋の特色を活かした調理方法を研究しレシピ集を制作するとともに、長芋を使った「やまっちそば」を名物として発信していくため、リーフレットを制作し、県内や中央道SA等でのプロモーション活動を行う。 ①プロモーション等(2,367千円)	2,367	1,893	1,893	創生
66	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	第1回日本300名山鉢盛山2447登山マラソン大会	朝日村観光協会(朝日村)	日本300名山の一つで朝日村のシンボルでもある鉢盛山において登山マラソン大会を開催し、県外から多くの人に参加してもらうことで交流人口の増加を図るとともに、村民がボランティアスタッフとして参加することで、村全体で盛り上げる村民参加型イベントを目指す。 ①業務委託費(2,153千円) ②競技用品購入費(360千円)	2,513	1,992	1,992	創生
松本地域振興局 計					66 事業	191,498	110,783	110,783	